

コンソーシアム参加会社の変更について

変更理由

日立キャピタル株式会社（以下「日立キャピタル」）は、株式会社三菱 UFJ フィナンシャル・グループ（以下「MUFG」）と資本業務提携し、本年 8 月 1 日に MUFG の持分法適用関連会社となる予定です。それにより日立キャピタル本体の事業は、銀行法で認められた範囲内でなければならない為、コンソーシアム参加会社を、日立キャピタルから、その連結子会社で風力発電事業を行なっている日立ウィンドパワー株式会社へ変更をお願いします。

【現在】

参加形態	企業名
事業候補会社	日立造船株式会社（代表会社）
	株式会社日立製作所
	住友電気工業株式会社
	日立キャピタル株式会社
	三菱商事パワー株式会社
	株式会社ウェンティ・ジャパン
協力会社	株式会社三菱東京UFJ銀行
	株式会社第四銀行
	東亜建設工業株式会社
	株式会社本間組

【変更後】

参加形態	企業名
事業候補会社	日立造船株式会社（代表会社）
	株式会社日立製作所
	住友電気工業株式会社
	日立ウィンドパワー株式会社
	三菱商事パワー株式会社
	株式会社ウェンティ・ジャパン
協力会社	株式会社三菱東京UFJ銀行
	株式会社第四銀行
	東亜建設工業株式会社
	株式会社本間組

岩船沖洋上風力発電事業 コンソーシアム参加会社の変更について

2016年7月4日
日立キャピタル株式会社

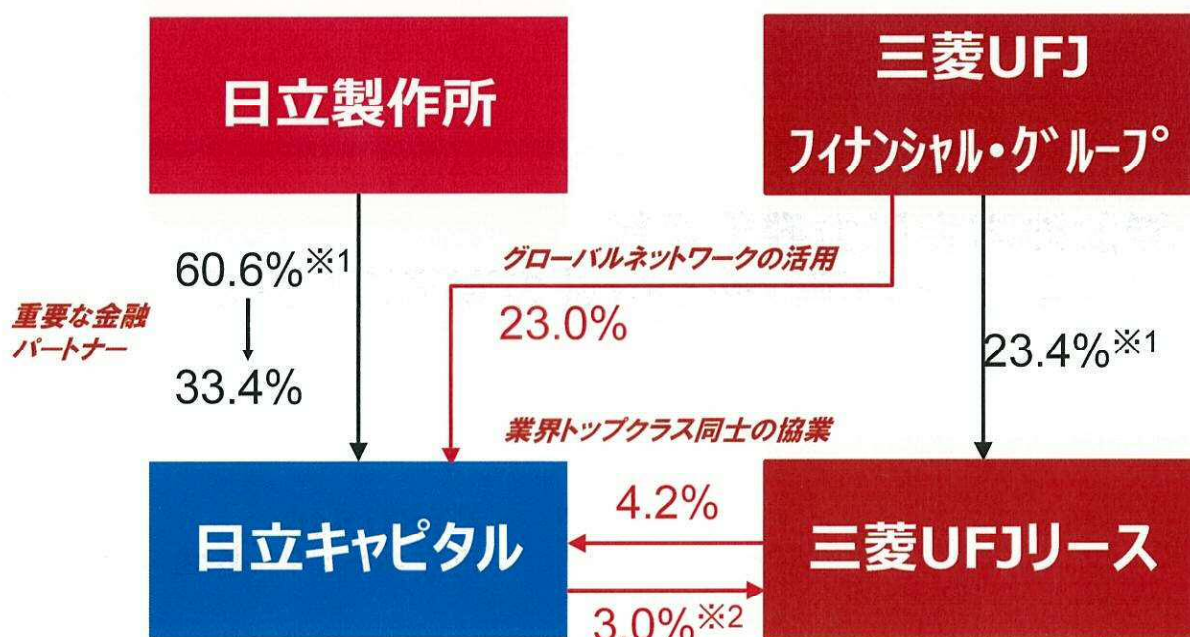
© Hitachi, Ltd. 2016. All rights reserved.

1. 背景

- ・2016年5月13日に、当社、株式会社日立製作所(以下「日立」)、株式会社三菱UFJフィナンシャル・グループ(以下「MUFG」)、三菱UFJリース株式会社は資本業務提携について公表いたしました。
- ・この資本業務提携に基づき、日立が保有する当社株式の一部(議決権比率で23%相当)がMUFGに譲渡されることにより、当社はMUFGの持分法適用関連会社になる予定です。(株式譲渡は、諸条件が整うことを前提に2016年8月1日に行なわれる予定です。)
- ・MUFGは銀行持株会社として銀行法の適用を受けており、MUFGの持分法適用関連会社になる当社グループも銀行法を遵守することが求められます。
- ・当社本体の事業は、銀行法で認められた範囲内(銀行法施行規則第17条の3第2項参照)でなければならない為、本コンソーシアムへの参加会社を「日立キャピタル株式会社」から当社の連結子会社である「日立ウィンドパワー株式会社」への変更をお願いするものです。

2. 株式譲渡後の資本関係

日立製作所が保有する当社株式の一部（27.2%）を
三菱UFJフィナンシャル・グループと三菱UFJリースそれぞれに譲渡



※1 グループ保有分を含む。議決権ベース
※2 市場からの取得

© Hitachi, Ltd. 2016. All rights reserved.

2

3. 日立ウィンドパワー株式会社の概要

- 社名 : 日立ウィンドパワー株式会社 (英文社名:Hitachi Wind Power Ltd.)
- 代表者 : 代表取締役 鈴木 啓介
- 所在地 : 東京都港区西新橋一丁目3番1号
- 設立年月日 : 2014年1月31日
- 事業概要 : 再生可能エネルギー発電事業およびその付帯事業
- 資本金 : 50百万円(日立キャピタル株式会社85.1%、株式会社日立製作所14.9%)



名称 秋田天稗野風力発電所
場所 秋田県秋田市
容量 2.1MW(1,990kW)×1基
運開 2015年9月



名称 中条風力発電所
場所 新潟県胎内市
容量 2MW(1,990kW)×1基
運開 2014年3月



名称 鹿島港深芝風力発電所
場所 茨城県神栖市
容量 5MW(5,000kW)×1基
運開 2015年9月

© Hitachi, Ltd. 2016. All rights reserved.

3